



～ これからの住まいと人を考える ～

「不動産の日」ふれ愛講演会



日時 平成28年9月22日（木・祝）

会場 ホテル金沢 2階「ダイヤモンド」
金沢市堀川新町1番1号

ハトマークグループ 10年後の理想の姿

私たち、ハトマークグループは、
みんなを笑顔にするために、
地域に寄り添い、生活サポートの
パートナーになることを
目指します。

公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会
公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会石川本部

～ 本日は、「不動産の日」ふれ愛講演会にご来場下さり、誠にありがとうございます。～



平成28年度「不動産の日」ふれ愛講演会プログラム

13:00 開演の挨拶

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会
会長 吉本 重昭

13:10 第6回ハトマーク賞児童画コンクール表彰式

* * * * * (休 憩) * * * * *

13:30 講 演 『空き家対策概論』

金沢工業大学 環境・建築学部 建築系 建築デザイン学科
教授 川崎 寧史 氏

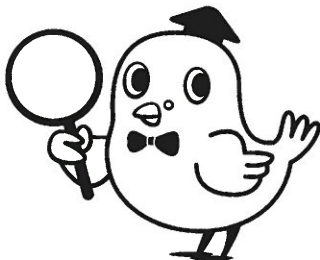
* * * * * (休 憩) * * * * *

14:35 講 演 『モリタク流 不動産活用法』

経済アナリスト／獨協大学経済学部 教授 森永 卓郎 氏

16:00 閉 演

ハトまるくん



「お豆」と「物件検索」をこよなく愛する石川県宅建協会のマスコットキャラクター。
豆好きが講じて、大豆田本町に住んでいる。
博士帽と緑色の蝶ネクタイ・大きな虫眼鏡がトレードマーク。
ちなみに「オス（男の子）」です。



▶ 13:00 開演の挨拶

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会 会長
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会石川本部 本部長

よしもと しげあき

吉本 重昭



本日は、『平成 28 年度「不動産の日」ふれ愛講演会』にご来場下さり、誠にありがとうございます。

我々、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会(略称:石川県宅建協会)は、昭和 42 年 3 月に設立、同年 12 月に「宅地建物取引業法第 74 条」に基づき、社団法人として石川県の認可を受けた宅地建物取引業者団体でございます。

設立以来、ハトマークの会員店とともに宅地建物取引業の健全な発展を通じ、消費者の皆様へ安全で安心な取引環境を提供し、良きパートナーであるべく鋭意努めて参りました。平成 25 年 4 月 1 日には「公益社団法人」としての認定を受け、その社会的使命を噛み締めつつ公益目的の更なる実現のため日々取り組んでおります。

本年度で 8 回目を迎える『「不動産の日」ふれ愛講演会』は、公益に資する事業として、消費者の皆様へ取引制度や取引に必要な知識に気軽に触れて頂く機会としてご提供させて頂いているもので、幸いなことに、毎年、大変多くの皆様にご来場頂いております。

この「不動産の日」は、「2(ふ)10(どう)3(さん)」の語呂合わせを用い、昭和 59 年に我々、全国 47 都道府県宅建協会の連合組織である公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会が、春に次いで人事異動や引越など業界が活気づく 9 月のこの日を「不動産の日」として制定しました。「不動産の日」には、地域で「不動産フェア」など様々なイベントが催され、この『「不動産の日」ふれ愛講演会』もその一環として開催させて頂いております。

さて、昨今、人口動態の変化等により、全国的に空き家が増加し、老朽化した空き家の倒壊リスクや、無人のため火災の発生や犯罪の温床となる恐れがあるなど保安・防犯上の問題、立木や雑草の繁茂、ゴミの放置など景観上の問題等、地域住民の生活を脅かす様々な問題が取り沙汰されております。

平成 25 年に総務省が実施した「住宅・土地統計調査」によると、石川県内では、約 52 万戸あると言われる住宅のうち、空き家とされるものが約 7 万 7,000 戸、そのうち放置され適切な管理がなされていない空き家が約 3 万 6,000 戸あるとされています。前回調査(平成 20 年)から見ると住宅の総数が 4.5%増加しているのに対し、空き家の増加率は 5.8%と、それを上回る勢いで増加しており、その対策・解消が最重要課題となっております。

これらの状況を鑑み、国では、昨年度、「空き家等対策の推進に関する特別措置法」を制定・施行し、本年 4 月からは、その補完措置として「相続空き家の譲渡所得 3,000 万円特別控除」の運用が開始されております。

県民の住生活・住環境の向上と住みよいまちづくりを目指すハトマークの石川県宅建協会でも、石川県からの要請を受け、昨年度、国が実施する空き家管理等基盤強化推進事業に参画し、専門家団体等と連携の下、平成 27 年 8 月 1 日より「石川県空き家総合相談窓口」を開設しました。この総合相談窓口は、当年度も継続して運用致しており、開設時から 100 件以上の相談が寄せられております。

また、地域行政等と連携して、空き家対策セミナーなどの啓発機会もご提供させて頂いておりますので、総合相談窓口と併せ、空き家所有者や地域住民の皆様にご活用頂ければ幸いです。

それでは、皆様、本日はごゆっくりお楽しみ下さい。

テーマ：「夏休みの思い出」

【 石川県知事賞 受賞3作品 】



金沢市立夕日寺小学校
1年2組 大山璃子 さん

「お兄ちゃんと私と海」

【特別審査員:評】

人物やその表情を描くことは非常に難しいことなのですが、兄妹の楽しそうな表情が上手に描かれています。また、二人を前後に描き分けつつ水平線を高い位置に描くことで奥行きが生まれています。穏やかな海も風合いの異なる青を入れることで波が上手に表現され、海面に動きを加えており、大変良く描けている素晴らしい作品です。



金沢市立押野小学校
2年2組 勝木愛唯 さん

「パパいっばいサンマとってきてね」

【特別審査員:評】

漁船の細部まで良く観察されており、非常に上手に描かれています。また、空を飛ぶ鳥の翼がはみ出して描かれており、飛翔する躍動感と臨場感が感じられます。船首に叩きつける波や漁船に掲げられている旗が風になびいている様も上手に表現され、海原を疾走している感じが良く出ている素晴らしい作品です。



金沢市立夕日寺小学校
3年1組 辻森大智 くん

「海でスイカ割り」

【特別審査員:評】

注目したのが「手の表情」です。爪の付け根や関節部分を濃い色で表現することで、手に表情をつけています。また、遠近感を表現することが難しい「砂浜」という背景を、絵筆の走らせ方やもう一人の人物を描くことで上手に表現しています。スイカをほおぼる人物の表情も大変良く描かれている素晴らしい作品です。





【 ハトマーク賞 受賞3作品 】



金沢市立伏見台小学校
1年1組 黒田龍雅 くん

「海の絵」

【特別審査員:評】

寄せては返す波の様や波打ち際の泡の消える感じを、絵筆の走らせ方を工夫しながら、白を上手に使って表現されています。海の色も青だけでなく、緑や黄色を使って深い色味に仕上げられています。また、描くのが難しい人物をたくさん描いていることに加え、全体的に色がしっかり塗られており、楽しさが伝わってくる非常に素晴らしい作品です。



金沢市立米丸小学校
2年1組 新村悠太 くん

「夏休みの思い出」

【特別審査員:評】

まだ少し明るさの残る夏の夜空が非常に上手に描かれています。濃淡織り交ぜた風合いの異なる色を使って細かく描かれた夜空、低い位置にシルエットでしっかり描かれた家屋、その家屋と対比して高さを感じさせる鉄塔、全てが良く考えられたうえで描かれており、花火で一瞬夜空が明るくなる様や花火が空高く大輪の花を咲かせる様が非常に良く表現されている素晴らしい作品です。



七尾市立東湊小学校
3年1組 西村彩千華 さん

「シーサイドプールで遊んだよ!」

【特別審査員:評】

難しい俯瞰的な視点から泳ぐ人やプールサイドの様子が上手に描かれ、高い視点であるからこそ、上でスライダーの順番を待つドキドキ感が伝わってきます。また、直線と曲線、暖色と寒色のコントラストが相まってビビットな作品に仕上がっています。人物もたくさん描かれ、それぞれの水着や洋服まで細かくカラフルに描かれた丁寧かつ素晴らしい作品です。



▶ 13:30頃 講演『空き家対策概論』

▶ プロフィール

金沢工業大学 環境・建築学部
建築系 建築デザイン学科
教授・博士（工学）

かわさき やすし

川崎 寧史

《論文・著書》

『テキスト建築計画』[学芸出版社（2010）]
『かたち・機能のデザイン事典』[丸善出版(株)（2011）]
『かたち創造の百科事典』[丸善出版(株)（2012）]

など



＜学歴・経歴＞

1963年生まれ。

大阪大学卒業、大阪大学大学院修士課程修了、京都大学大学院博士課程中退。

大阪大学助手、京都大学大学院助手、ハーバード大学大学院客員研究員を経て、2001年金沢工業大学助教授、2011年金沢工業大学教授（現職）。

専門：建築計画学、都市・空間デザイン。

金沢市空き家等管理・活用推進協議会・同専門部会委員、2015年かなざわ移住・定住戦略会議「空き家対策専門部会」部会長等を歴任。

＜受賞＞

2007年度 日本建築学会北陸支部北陸建築文化賞（業績）

2009年度 グッドデザイン賞（社会領域 まちづくり・地域づくり）

2015年 石川県デザイン展石川県観光連盟理事長賞

＜横顔＞

これまで、京都・大阪・ボストンなど歴史の深い街で暮らしてきました。その意味で、城下町金沢での教育・研究活動や生活に満足しています。様々な方々や学生の協力を得て「金澤月見光路」や「タテマチアート」などの活動を実施しており、金沢の街や自然、人と触れ合いながらデザイン制作に汗を流す毎日です。これらのプロジェクト等を通じてますます金沢に愛着を感じてきております。

金澤月見光路ホームページ (<http://www.kanazawa-it.ac.jp/prj/tsukimi/>)



▶ 14:35頃 講演『モリタク流 不動産活用法』

▶ 講師プロフィール

経済アナリスト

獨協大学経済学部教授

もりなが たくろう

森永 卓郎



《主な著書》

『老後破産しないために、年金 13 万円時代でも暮らせるメタボ家計ダイエット』

〔扶桑社新書 (2016)〕

『年収 300 万円からのふるさと納税』

〔ぱる出版 (2014)〕

『「超貧困」時代: アベノミクスにだまされない! 賢い生き方』

〔清流出版 (2014)〕

『グリコのおもちゃ図鑑』

〔プレジデント社 (2013)〕

『庶民は知らないアベノリスクの真実』

〔角川 SSC 新書 2013〕

ほか多数

＜学歴・経歴＞

東京都出身。

東京大学経済学部経済学科卒業。

日本専売公社、日本経済研究センター（出向）、経済企画庁総合計画局（出向）、三井情報開発(株)総合研究所、(株)UFJ 総合研究所（現：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株)）を経て、

現在、経済アナリスト、獨協大学経済学部教授。

専門は、労働経済学と計量経済学。その他、金融、恋愛、オタク系グッズなど多くの分野で評論を展開している。日本人のラテン化が年来の主張。

その他、これまで、中央建設業審議会専門委員（1991.11～1993.1 月）、アジア経済研究所ベトナム市場経済化展望委員会委員（1994.4～1996.3）、物価安定政策会議サービス問題専門部会委員（1995.10～1996.5）、全国中小企業団体中央会サービス業問題研究会委員（1996.1～3）、労働省第 6 次産業労働事情問題研究会委員（1998.5～1993.3）など要職を歴任。

＜主なTV出演等＞

TBS 「がちりマンデー!!」、ytv 「情報ライブ ミヤネ屋」、ABC 「キャスト」、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ!」、ニッポン放送「あなたとハッピー」、NHK 第 1 「社会の見方・私の視点」、TBS ラジオ「生島ヒロシのおはよう一直線」など

森永卓郎オフィシャル WEB サイト：<http://members2.jcom.home.ne.jp/morinaga/index.html>

モリタクミュージアム「B 宝館」WEB サイト：<http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~morinaga/>

本日は、ご来場下さり、誠にありがとうございました。
今後ともハトマークの会員店と石川県宅建協会を
よろしくお願い申し上げます。



～ 後 援 ～

国土交通省

石 川 県

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会

〒921-8047 石川県金沢市大豆田本町口 46-8
公益社団法人石川県宅地建物取引業協会
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会石川本部
TEL:076-291-2255 / FAX:076-291-1118
URL:<http://www.takken-ishikawa.or.jp>